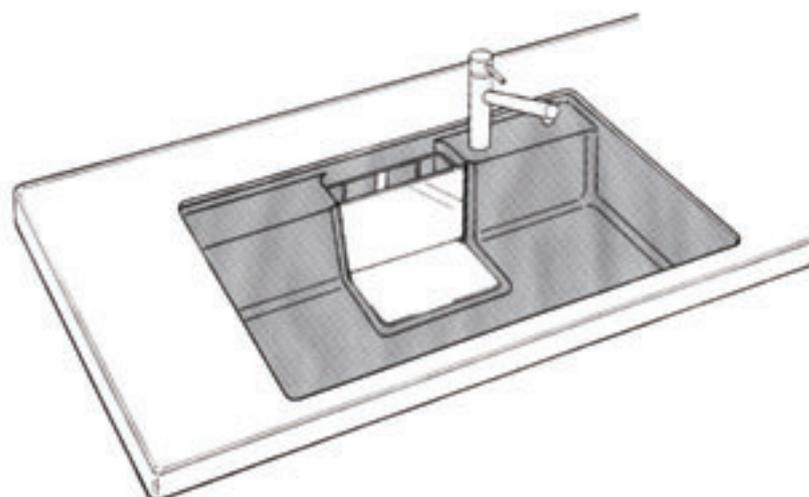


本書は、別冊のシステムキッチン取扱説明書及び据付説明書と併せてお読みください。



人造大理石製

ハイマールシンク

取扱説明書
据付説明書

据付業者様へ

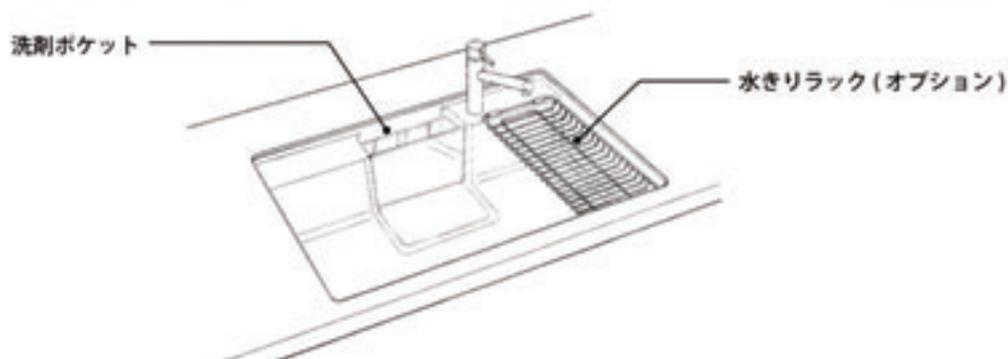
本書は取扱説明書と兼用になっています。据付け後はお客様にご使用方法を説明の上、必ずお渡しください。

お客様保管

お使いになる前に必ずお読みいただき記載の表示にしたがって正しくお使いください。

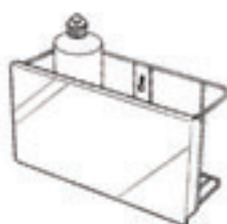
なお、本書を紛失及び破損された場合は、販売店又は最寄の弊社事業部までご請求ください。

1 ご使用方法



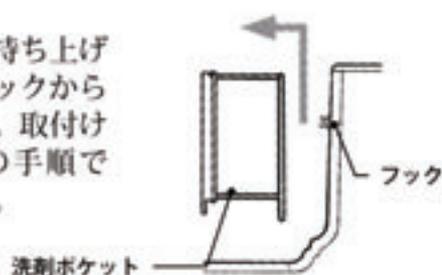
洗剤ポケット

シンク周りの洗剤類を、まとめて収納できます。着脱式なので、取外して丸洗いです。



取外し取付け方

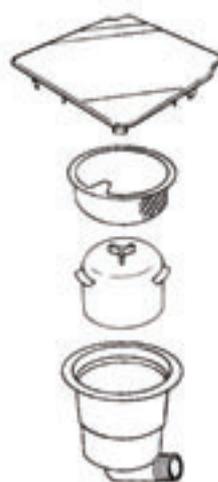
洗剤ポケットを持ち上げ手前に引き、フックから外してください。取付けは取外しと逆の手順で行ってください。



浅型クズカゴ排水トラップ

ゴミの収納方法

シンクの調理くずや 茶がらなどを、排水口プレートのスリットからクズカゴへ水といっしょに流し込んでください。



ゴミの捨て方

排水口プレートを外してクズカゴを取り出し、水を切ってから捨ててください。

止水方法

排水口プレートを外して排水口フタを排水トラップにかぶせると一時的に排水を止めることができます。

オプション



水切りラック
調理のサポートスペースとして、又食器などの水切りにお使いいただけます。



排水口フタ D11P

⚠ 注意

- 熱いフライパン等を直接置かないでください。



変色や、ひび割れすることがあります。

- 鋭利な刃物や重量物を落とさないでください。



ひび割れ、傷の原因になります。

- シンク内で重い物を引きずらないでください。



傷が付くことがあります。

- 油、調味料、食品の汚れを放置しないでください。



しみの原因になります。

2 お手入れ方法

いつまでも、美しく清潔にお使いいただくには、普段のお手入れが大切です。日頃からこまめにお手入れしてください。お使いになっているうちにシンクの表面にキズがついた場合は、汚れ・すり傷の程度により以下の方法でお手入れしてください。

お手入セット同梱品		
①お手入れ説明書 	②スコッチブライト (ナイロンタワシ) # 400 	③ハイマーブルシンク用 ワックス  30 ml <small>※P.8の「ご使用になる前に」をよくお読みください。</small>

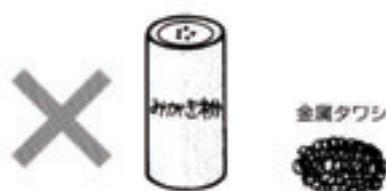
■お手入セット材の購入
同梱のスコッチブライト (# 400) はお近くのDIY、生活雑貨販売店等で同等品を購入することができます。

<日頃のお手入れ>

ご使用後お湯または中性洗剤できれいに拭き、その後乾いた布で拭いてください。



粒子の粗いみがき粉や金属タワシを使用しないでください。



傷が付くことがあります。

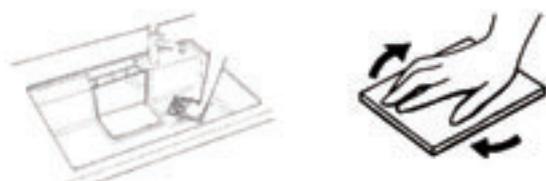
シンナーやベンジンなどの有機溶剤や漂白剤（塩素系）を使用しないでください。



変質することがあります。

<表面にキズがついた場合>

同梱のスコッチブライト # 400 (ナイロンタワシ) で軽く弧を描くようにキズが消えるまで磨いてください。
※シンク表面、スコッチブライトを水で濡らしてから作業を行ってください。



注意

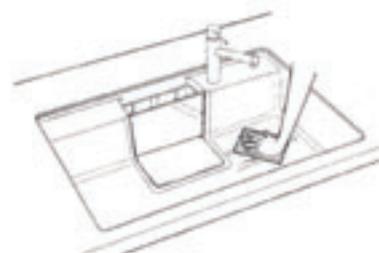
弧を描くように均一に磨いてください。一部分のみ強く磨くと凹形状になるので注意してください。磨いた部分の艶が変わっても、性能上支障ありません。

<美しく保つために>

ハイマーブルシンク用ワックスは表面を被覆し、汚れをつきにくくします。磨いて汚れを落した後は、同梱のハイマーブルシンク用ワックスを掛けてください。又、月に1~2回ワックス掛けをしてください。

<お手入れ方法>

- ①シンクの水気及び汚れを取除いた後、乾いた布にワックスを少量つけて、薄く全面にのぼすように拭きます。
- ②1~2分後、やわらかい乾いた布でから拭きします。



※上記のお手入れにより光沢が均一でなくなった場合は、水で湿らせたスコッチブライト # 400 で更に全体を磨いてください。

深い傷や欠けが発生した場合

●深い傷や包丁などの鋭利なものを落とし、欠けが発生した場合は、補修が必要です。有償にて修理を承ります。お買い上げの販売店、又は弊社営業所・ショールームまでお問い合わせください。

据付業者様へ

3 据付け前の確認・据付け上のご注意

システムキッチンを据付ける前に以下の項目について確認してください。

- ・据付け場所の間口、奥行寸法
- ・給、排水位置
- ・電気配線の位置
- ・ガス配線の位置
- ・床、壁面の水平、垂直度

以上の項目について不備がある場合は、据付け前に調整しておいてください。

※防臭キャップは、下水から悪臭や蒸気が入るのを防ぎ、床やキャビネットの底板を湿気から守りますので、必ず取付けてください。

4 トップの据付け

<水栓孔を開ける場合>

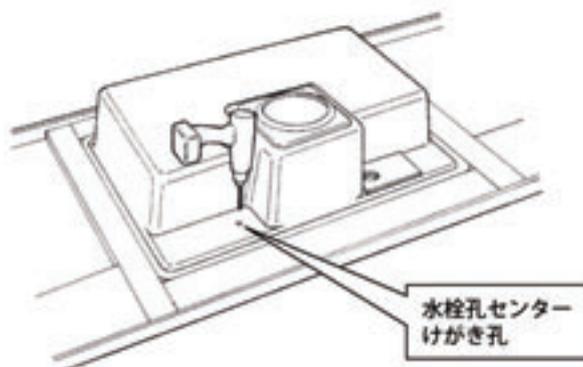
<水栓孔が2つ以上必要な場合>

標準水栓位置以外に水栓を取付ける場合、孔あけが必要です。水栓のレイアウトを確認して以下の手順で孔をあけてください。

①水栓孔位置出し

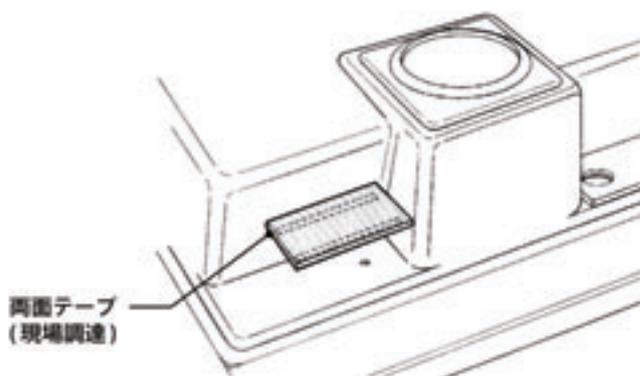
シンク裏面の小さな凹にドリルの刃先をあわせ、貫通孔をあけてください。

※ホールソーのドリルの刃より太いものを使うと、孔がズレますので注意してください。



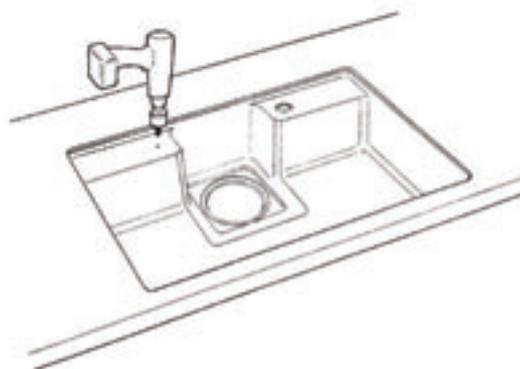
②下地材の貼付け

シンク接着面のゴミ・汚れを十分に拭取った後、同梱の下地材の接着面に両面テープを貼り、①であいた孔の上にしっかり貼ってください。



③水栓孔あけ

カウンタートップを表に直し、①であけた下孔を中心にホールソー(φ38)で水栓孔をあけてください。



⚠ 注意

- 水栓孔は必ず表面から開けてください。裏面からあけるとシンク表面が欠けるおそれがあります。

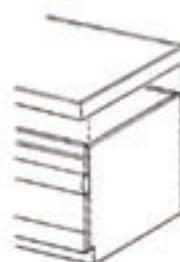
設置

トップを静かに持ち上げベースキャビネットの上のせ、ベースキャビネット側板の前端がトップ前フランジの内側に当るようにトップを据付けてください。

ワンポイントアドバイス

水栓金具について

あらかじめトップに取付けておいた方が施工しやすくなります。取付けは、水栓金具に付属の説明書にしたがって正しく取付けてください。



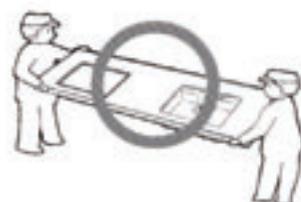
⚠ 注意

●カウナートップはシンク接合部にひねりなどの無理がかからないように注意して持ち上げてください。

●トップを持ち運ぶ際は、滑り止め付き保護手袋を着用してください。



コンロ孔やシンク排水孔等を素手で持ち、作業を行うとケガをするおそれがあります。



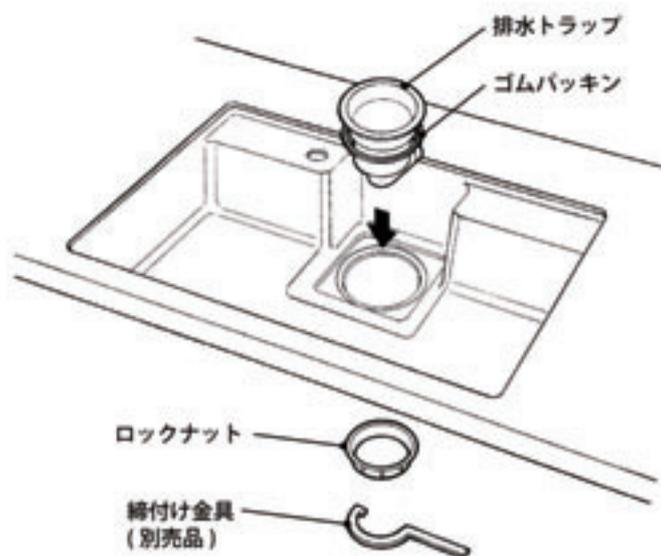
5 排水パイプの接続

トップを確認すると共に、下記の付属部品同梱されている事を確認してください。

排水トラップ (浅型)	ロックナット	排水エルボ	浅型クスカゴ	洗剤ポケット	排水口プレート

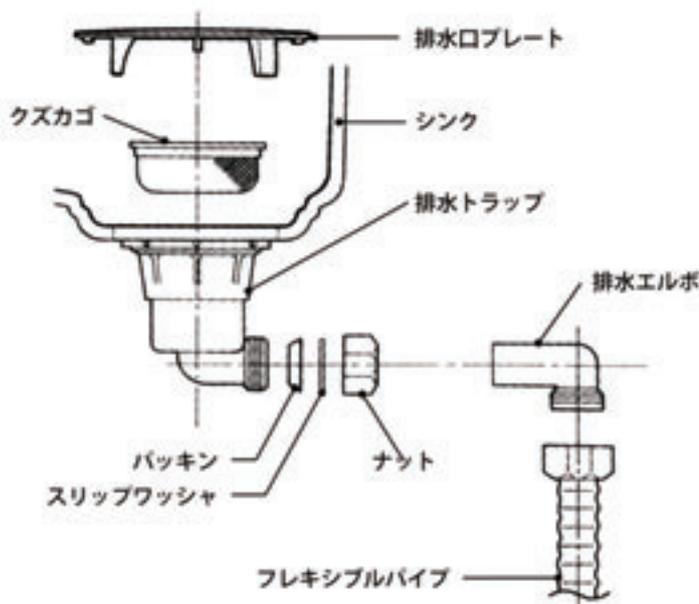
排水トラップの取付け

- ①シンクの排水孔部及び排水トラップのフランジ部のゴミ、汚れを取り除いてください。
- ②排水トラップからロックナットを取外してください。
- ③シンクの上から排水トラップ本体を排水孔にはめ込んでください。
※シンク排水孔と排水トラップのフランジとの間にゴムパッキンが入っている事を確認してください。
- ④シンクの下からロックナットを排水トラップに取付けロックナットを、手でいっぱい締めてください。
- ⑤締付け金具をロックナットのリップにかけて固く締めてください。
- ⑥排水トラップに入っているシールを説明書にしたがって貼りつけてください。

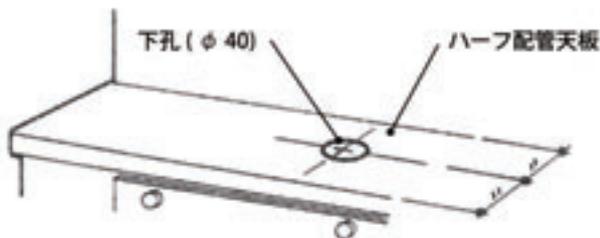


フレキシブルパイプの接続

<排水トラップセット図>



- ①排水エルボの位置をあらかじめ確認してください。排水エルボからフレキシブルパイプが真っすぐ下へ降りる位置に下孔(φ40)をハーフ配管天板に開けてください。



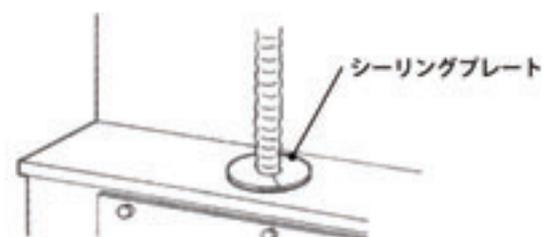
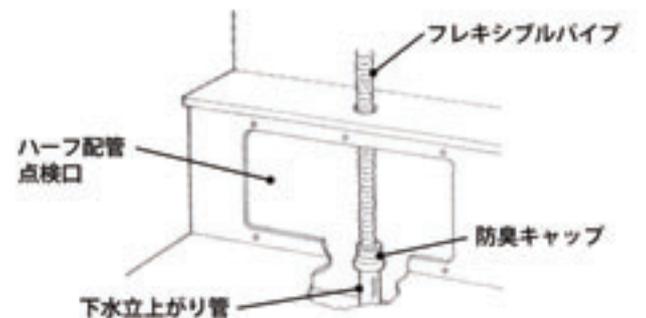
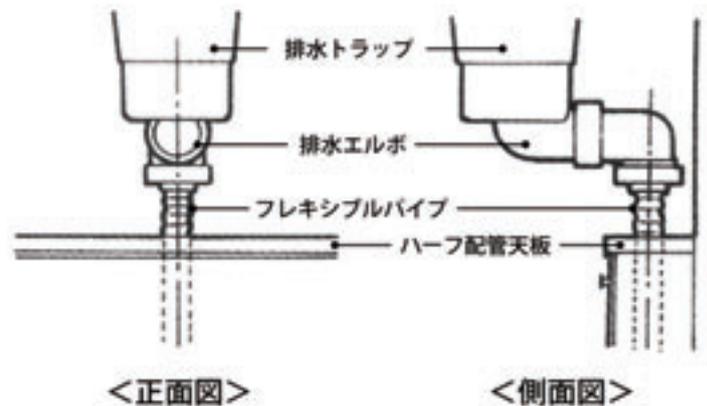
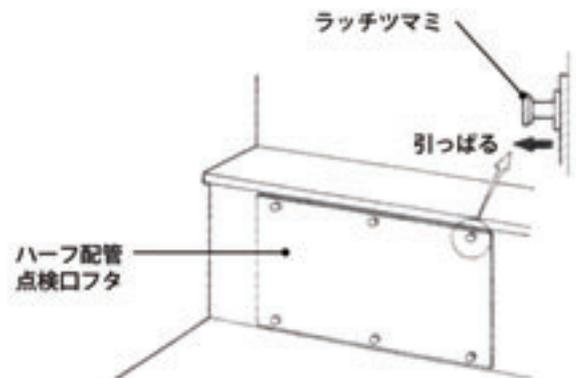
- ②排水エルボを排水トラップに接続してください。(上図<排水トラップセット図>参照)
※バッキンが付いている事を確認してください。

- ③ハーフ配管点検口フタを取外し、下水立上り管を確認した後、①で開けた下孔(φ40)にフレキシブルパイプを通じて防臭キャップを取付けてください。(排水トラップに付属の「取付説明書」参照)

- ④ハーフ配管点検口フタを取付け、シーリングプレートを取付けてください。

<ハーフ配管点検口>

ハーフ配管点検口フタは、四隅と上下中央2ヶ所、計6ヶ所のラッチツマミを引くとはずれます。フレキシブルパイプの施工後、点検口フタを元の位置へもどしてください。引っぱった部分を押し戻すとロックされます。

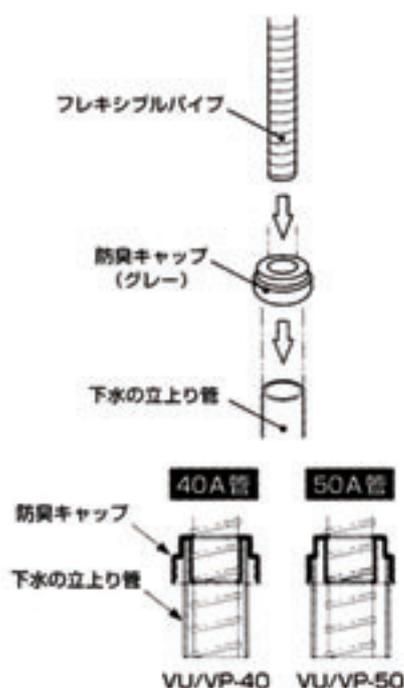
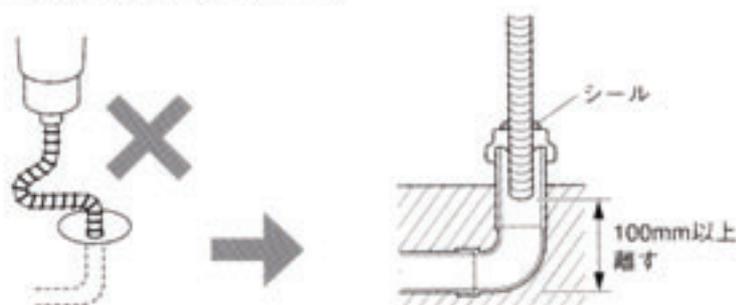


防臭キャップの取付け

防臭キャップを右図のように取付けてください。
この時、下水の立上り管のサイズにより、取付け位置が異なりますので、注意してください。

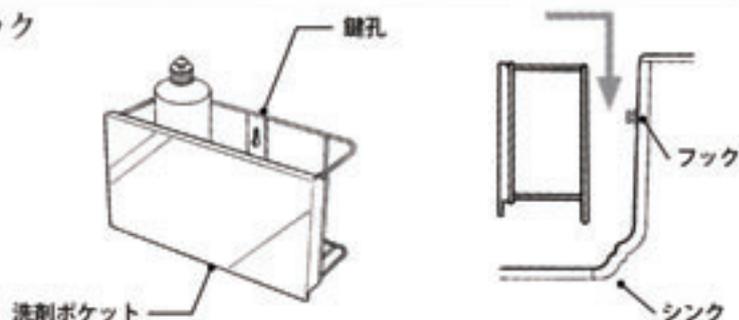
- ①フレキシブルパイプに防臭キャップをはめてください。
- ②防臭キャップをはめたフレキシブルパイプを、下水の立上り管へ、しっかりと差し込んでください。また、シールを確実に行ってください。

※フレキシブルパイプが折れ曲がったり、配水管の底に当たる場合は、適切な長さに切断してください。



洗剤ポケット

同梱されている洗剤ポケットの鍵孔をシンクのフックに引っ掛けて固定してください。



6 水栓金具・アンダーシンク清水器の取付け

※「水道工事」は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。
※水栓金具及びアンダーシンク清水器の取付け方法は、別紙の「システムキッチン据付説明書」の水栓金具・アンダーシンク清水器の取付けを参照してください。

ハイマーブルシンク用ワックスをご使用になる前によくお読みください。

家庭用品品質表示法による表示

品名	ハイマーブルシンク用ワックス
成分	ろう、油脂、有機溶剤、シリコン、水
種類	乳化性
用途	人造大理石シンクの保護
正味量	30ml
使用量の目安	1平方メートルあたり5ml

警告	<ul style="list-style-type: none"> ・皮フの弱い人は取扱う際に保護手袋を使用してください。 ・人体に害があるので吸引したり、飲んだりしないでください。 ・幼児の手の届かない所に保管し、子供がいたずらしないようにしてください。
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> ・誤って飲み込んだ場合は、直ちに水で口を洗い。すみやかに医師の診断を受けてください。 ・誤って目に入った場合は、こすらず直ちに清浄な流水でじゅうぶんに洗浄し、異常があれば医師の診断を受けてください。 ・使用中又は使用後に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止し、空気の清浄な場所で安静にしてください。気分が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・よく振ってからご使用ください。 ・用途以外に使用しないでください。 ・ワックスを塗布したまま長時間放置しないでください。 ※ 1～2分後、必ず拭きあげてください。
保管及び破棄方法	<ul style="list-style-type: none"> ・保管の際は密閉し、直射日光が当たるところや温度が40℃以上になるところ、湿度が多いところには置かないでください。 ・廃棄の際は中身を使い切ってから捨ててください。

ハイマーブルシンク用ワックスのお求めは

お買い上げの販売店、又は最寄の弊社営業所・ショールームまでお問い合わせください。